

## 第 2 回審議会資料に係る審議会委員意見書の 取りまとめ結果報告書

【第 2 期伊勢崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略（改訂素案）意見書】

1. 第 2 期総合戦略（改訂素案）への意見・・・1 ページ

## 1. 第2期総合戦略（改訂素案）への意見

提出されたご意見等の要旨とそれに対する市の考え方については次のとおりです。

No.	該当ページ	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方	担当部課
1	全体	デジタルに関連する多種多様な施策が組込まれていることから、適切な加筆・修正と考える。また、KPI等も適切に修正されているものと思います。特に、改訂版の修正意見はない。	—	—
2	全体	・第1章から第3章まで、「外国人」という文言が一言もない。「地域共生」を謳うなら、当地域の人口に占める外国人の割合、当地域の産業を下支えしている外国人労働者の数を考えると、そこには外国人も含まれることは必然である。多文化共生キーパーソンヒアリングの結果は活用しないのか。	多文化共生に関する施策については、多文化共生キーパーソンヒアリングの結果も踏まえつつ、総合計画の実行計画であるアクションプランに取り込んでまいりたいと考えております。	企画部 企画調整課  市民部 国際課
3	P7,12,15,16,24  現状値から減少する指標	「現状値からは減少しているが（コロナ禍で落ち込んだ）令和4年度実績から増加させるもの」の目標値は、現状値から減少させるとマイナスイメージであり、それぞれ検討が必要。 コロナ禍への対応も一定の見通しが立ち、社会状況が回復基調にあるため、合同会社説明会、シティマラソンの市外参加者などは、自然にコロナ禍前の水準まで戻るのではないのか。  また、P15の「伊勢崎市で今後も子育てしたいと思う割合」はとても重要な指標であり、これは令和元年度より増加させる目標値にしたほうが良いと思う。	【いせさき合同会社説明会の参加者数】 御指摘のとおり、コロナ禍の影響が緩和され、参加者数の増加が見込まれるため、令和9年度目標値を上方修正しました。  【伊勢崎シティマラソンの市外参加者数】 本年度のシティマラソンの参加申込みが終了し、市外参加者などがコロナ禍前の水準に戻っていたため、令和9年度目標値を上方修正しました。  【伊勢崎市で今後も子育てしたいと思う割合】 御指摘を受けて、目標値の算出方法を見直し、令和9年度目標値を上方修正しました。	産業経済部 商工労働課  健康推進部 スポーツ振興課  健康推進部 健康管理センター

No.	該当ページ	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方	担当部課
		<p>P16 の「ファミリーサポートセンター会員登録数」は、コロナ禍で働き方改革が進んだ結果、需要が減ったことも考えられる。であれば、今後は逆にファミサポを必要としない社会に向かっていく可能性もあるので、一概に会員を増加させることを目標としないほうが良いとも考えられ、令和 4 年度の減少理由を精査することが必要である。</p> <p>P24 の「鉄道利用者数」については、コロナ禍でなくても少子化や人口減少が原因で、全国的に地方鉄道は利用者減と経営難に陥っている。デジタル技術により鉄道以外の移動手段が便利になると、ますます利用者が減ることも想定され、単純に鉄道利用者数を指標として増加を目指すのは厳しい。様々な交通手段を含めた「公共交通機関の利用促進」が計れるような指標があればと思う。デジタル技術の活用に関する指標があれば、それに置き換えてもいいかと思う。</p>	<p><b>【ファミリーサポートセンター会員登録数】</b> 会員登録数の減少は、国の指示に基づき、会員継続の意思確認等の会員整理事務を毎年度実施することになったことによるものです。 なお、新たな KPI の追加や変更については、令和 6 年度に予定している総合計画と総合戦略の一体的な策定の際に検討してまいります。</p> <p><b>【鉄道利用者数】</b> 公共交通ネットワークの維持及び充実に向け、交通事業者と行政が連携し、共存を図りながら、引き続き結節性の向上と利用促進に努めてまいります。 なお、新たな KPI の追加や変更については、令和 6 年度に予定している総合計画と総合戦略の一体的な策定の際に検討してまいります。</p>	<p><b>福祉こども部</b> こども保育課</p> <p><b>都市計画部</b> 交通政策課</p>
		上記意見を踏まえて、以下のとおり変更しました。		
		<p><b>【変更前】（第 2 回審議会）</b> ○P7.KPI「いせさき合同会社説明会の参加者数」令和 9 年度目標値 1 2 0 人</p>	<p><b>【変更後】（第 3 回審議会）</b> ○P7.KPI「いせさき合同会社説明会の参加者数」令和 9 年度目標値 2 0 0 人</p>	<p><b>産業経済部</b> 商工労働課</p>
		<p><b>【変更前】（第 2 回審議会）</b> ○P12.KPI「伊勢崎シティマラソンの市外参加者数」令和 9 年度目標値 1, 0 4 0 人</p>	<p><b>【変更後】（第 3 回審議会）</b> ○P12.KPI「伊勢崎シティマラソンの市外参加者数」令和 9 年度目標値 1, 2 1 0 人</p>	<p><b>健康推進部</b> スポーツ振興課</p>
		<p><b>【変更前】（第 2 回審議会）</b> ○P15.KPI「伊勢崎市で今後も子育てしたいと思う割合」令和 9 年度目標値 7 2. 3 %</p>	<p><b>【変更後】（第 3 回審議会）</b> ○P15.KPI「伊勢崎市で今後も子育てしたいと思う割合」令和 9 年度目標値 7 7. 3 %</p>	<p><b>健康推進部</b> 健康管理センター</p>

※赤字は第 2 回審議会からの変更箇所

No.	該当ページ	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方	担当部課
4	P7 就労への総合的支援	女性が働きやすい環境づくりというのは、子供が保育園、学校が休みの時には、一緒に過ごして家族の時間を大切にすることも大事なので、土日休みの求人情報の数も指標の一つとしてあればと思う。そのような求人数が上がることは、女性の就労の充実に繋がると思う。	主な取組に「ワークライフバランスの実現に向けた環境整備」を掲げており、この中で女性が働きやすい環境づくりに取り組んでまいります。 なお、新たな KPI の追加や変更については、令和 6 年度に予定している総合計画と総合戦略の一体的な策定の際に検討してまいります。	市民部 人権課  産業経済部 商工労働課
5	P7 就労への総合的支援	「女性のためのおしごとフェアの参加者数」の目標値が 50 人、「障害者の一般企業への新規就労者数」は 22 人とあるが、これらの数値は R9 年の目標値としては低いと感じる。女性が働く環境作り、また働きたいと願う障害者が働くことのできる就労支援を根強く頑張っ、高い目標値を掲げて欲しい。	【女性のためのおしごとフェアの参加者数】 御指摘を受けて、コロナ禍前の水準を見据え、令和 9 年度目標値を上方修正しました。 【障害者の一般企業への新規就労者数】 令和 9 年度目標値の 22 人は、市内の就労支援施設に通所する障害者が一般企業へ就労した人数を示しており、過去の実績を踏まえて設定したもので、大幅な増加を期待することはできませんが、実績が増えるよう、障害者の就労支援の促進に努めてまいります。	産業経済部 商工労働課  福祉子ども部 障害福祉課
		上記意見を踏まえて、以下のとおり変更しました。		
		【変更前】（第 2 回審議会） ○P7.KPI「女性のためのおしごとフェアの参加者数」令和 9 年度目標値 50 人	【変更後】（第 3 回審議会） ○P7.KPI「女性のためのおしごとフェアの参加者数」令和 9 年度目標値 58 人	産業経済部 商工労働課
6	P11 地域資源、観光資源を生かした誘客	華蔵寺公園の利用者数を目標値とするのであれば、主な取組の中に駐車場を充実させることが必要ではないか。確実に利便性が高まり集客 UP に繋がる。また、付近の道も狭く不便なので駐車場とセットで解消してもらいたい。	現在、市民プールの解体工事を進めており、その跡地は駐車場とする計画です。引き続き、華蔵寺公園の利便性の向上に努めてまいります。 これに伴い、主な取組「華蔵寺公園遊園地の充実」を「華蔵寺公園遊園地及び周辺施設の充実」に変更しました。	健康推進部 スポーツ振興課  産業経済部 文化観光課  都市計画部 公園緑地課

※赤字は第 2 回審議会からの変更箇所

No.	該当ページ	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方	担当部課
7	P11 地域資源、観光資源を生かした誘客	華蔵寺公園に訪れたことのある他市の人は、誰もが自然環境の良さと遊具の安さが魅力だと話している。遊園地では長い時間を過ごすと考えられるので、レストランやカフェがあればいいのではと思う。車で来られる方が大半だと思いますが、他県や他市から来られる方の起点は“駅”だと思いますので、駅前に目立つように名所の看板を設置するなどしてPRしてはどうか。	華蔵寺公園水生植物園内に飲食店等を設置するべく、事業を進めているところです。引き続き、華蔵寺公園の魅力向上に努めてまいります。 これに伴い、主な取組「華蔵寺公園遊園地の充実」を「華蔵寺公園遊園地及び周辺施設の充実」に変更しました。	企画部 事務管理課  産業経済部 文化観光課  都市計画部 公園緑地課
		上記意見を踏まえて、以下のとおり変更しました。		健康推進部
		【変更前】（第2回審議会） ○主な取組 華蔵寺公園遊園地の充実	【変更後】（第3回審議会） ○主な取組 華蔵寺公園遊園地及び周辺施設の充実	スポーツ振興課 産業経済部 文化観光課 都市計画部 公園緑地課 企画部 事務管理課
8	P11 地域資源、観光資源を生かした誘客	田島弥平旧宅の活用について、現状の建物の外観を見ても特別な感動は得られないと思う。すなわちリピーターは少なく、友人等への紹介も少ないと思う。希少な世界遺産なので、家を買取り展示館にするとか、近くに同様の家を建て養蚕の状況を再現するなどの展示を行えば興味も沸くのではないかな。	田島弥平旧宅の整備・活用を進め、リピーターを増やすことは重要であると認識しております。 世界文化遺産である田島弥平旧宅を効果的に活用し、観光イベントの充実や、周遊できる観光ルートづくり、観光情報の発信などに努めてまいります。	企画部 企画調整課  産業経済部 文化観光課  教育部 文化財保護課
9	P12 関係人口の創出・拡大	「ふるさと納税寄付件数」のR9年KPI目標値が46千件とあるが、この背景や理由は何か。R元年で448件からすると100倍だが、かけ離れすぎているように感じる。	複数のふるさと納税ポータルサイトに登録したことや、ふるさと納税への全国的な関心の高まりにより、飛躍的に寄付件数が増加したことによるものです。 令和4年度の実績は、30,915件でした。	企画部 企画調整課

※赤字は第2回審議会からの変更箇所

No.	該当ページ	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方	担当部課
10	P14 結婚・出産・子育ての希望の実現	基本目標 2 ひとの創生に、数値目標として「若者（20～30 代）の就業率」を追加してはどうか。 基本的方向に書かれている「転出の抑制と出生数の増加」は、年少人口の増加で達成状況が計れるが、「出産後も継続して就業でき、働きながら子育てできる環境づくりの促進」を計る指標がないので、それを計るものとしてあっても良いかと思う。	出産後も継続して就業でき、働きながら子育てできる環境づくりを促進するため、ワークライフバランスの実現に向けた環境整備に取り組んでまいります。 なお、令和 6 年度に予定している総合計画と総合戦略の一体的な策定の際に、新たな KPI の追加や変更について検討してまいります。	市民部 人権課  産業経済部 商工労働課
11	P15 母子保健サービスの充実	「主な取組」で、「アプリケーション」との記載があるが、スマホ等のアプリであることが読み手に確実に伝わりにくいため、「アプリ」と表現してはどうか。同じく「主な取組」で、「電子地域通貨」との記載があるが、より具体的に「電子地域通貨（ISECA）」と記載した方が更にわかりやすくなるように思う。	御指摘のとおり、「アプリケーション」を「アプリ」に変更しました。 また、「電子地域通貨」を「電子地域通貨（ISECA）」に変更しました。	企画部 企画調整課  健康推進部 健康づくり課
		上記意見を踏まえて、以下のとおり変更しました。		
		【変更前】（第 2 回審議会） ○主な取組 アプリケーションの活用等を含む予防接種の円滑な推進	【変更後】（第 3 回審議会） ○主な取組 <b>アプリ</b> の活用等を含む予防接種の円滑な推進	健康推進部 健康づくり課
	【変更前】（第 2 回審議会） ○主な取組 電子地域通貨等の活用を含む出産・子育ての支援	【変更後】（第 3 回審議会） ○主な取組 電子地域通貨（ISECA）等の活用を含む出産・子育ての支援	企画部 企画調整課	
12	P16 子育て支援の充実	放課後児童クラブの数を 19 増というのは、多すぎると思う。児童数が増加している校区もあるが、減少傾向の校区が多いと思う。また、校区によっては学童余りの状況になりつつあり、足りないところを単に増やすのではなく、定員割れを起こしている校区の学童を移転させたり、宮郷地区で行ったように期間限定の公設を設置したりする方法もあると思う。	放課後児童クラブ数の令和 4 年度実績は 95 カ所となっております。クラブ利用児童の増加や継続率の向上により、ニーズは高い水準を保ったままであるため、2 カ所増加させる目標値を設定しました。	福祉子ども部 子育て支援課

※赤字は第 2 回審議会からの変更箇所

No.	該当ページ	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方	担当部課
13	P16 子育て支援の充実	ファミリーサポートの送迎サービスなどにより、少数の待機児童については弾力を持たせた対応ができるのではないか？	ファミリーサポートセンター会員登録を推進し、ファミリーサポートの充実に取り組む中で、事業内容の周知に努めるとともに適切なサービスの在り方について検討してまいります。	福祉子ども部 子ども保育課
14	P16 子育て支援の充実	学童の利用料金が高いと思う。比較対象として出されている春日井市や愛知県多くの自治体は、伊勢崎市の半額ほどである。栃木や埼玉、東京と比べても高いと思う。例えば、練馬区は 5000 円である。	利用者負担金の助成や減免など、放課後児童クラブが利用しやすい環境整備に取り組む中で、適切な事業の在り方について検討してまいります。	福祉子ども部 子育て支援課
15	P16 子育て支援の充実	「主な取組」で、「特設サイト」との記載があるが、これがインターネット上の特設web サイトだと瞬時には認識できない読み手がいるかもしれないので、「特設ウェブサイト」などに表現を少し変えてはどうか。	御指摘を受けて、「特設サイト」を「市ホームページの特設サイト」に変更しました。	企画部 企画調整課 広報課
		上記意見を踏まえて、以下のとおり変更しました。 【変更前】（第 2 回審議会） ○主な取組 特設サイトでの情報発信等を含む子育て家庭支援の充実	【変更後】（第 3 回審議会） ○主な取組 <b>市ホームページ</b> の特設サイトでの情報発信等を含む子育て家庭支援の充実	企画部 企画調整課 広報課
16	P17 地域を担う人材の育成	数値目標「将来の夢や希望の実現に向け努力している児童・生徒の割合」はどのように測っているのか。 不登校児がこれだけ多い中、「デジタル機器の活用を含む学びの充実」を取組とするならば、不登校児へのオンライン授業、オンラインテスト、面談など、学びの機会（チャンス）を増やしてあげ、不登校児でも企業・大学と連携しながらデジタルサポートとしていき、児童、生徒の平等な人材育成をしてほしいと思う。	数値目標「将来の夢や希望の実現に向け努力している児童・生徒の割合」は、生活・学習状況調査での回答割合を数値の根拠としています。 御提案のデジタルを活用した不登校児支援といったきめ細やかな施策の検討とともに、不登校児への支援や未然防止について、関係機関と連携して取り組んでまいります。	教育部 学校教育課

※赤字は第 2 回審議会からの変更箇所

No.	該当ページ	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方	担当部課
17	P19 グローバル教育の推進	事務局において、文言整理を行いました。		教育部 学校教育課
		【変更前】（第2回審議会） ○具体的な施策 中学生の海外語学研修などを通じて、国際的な視野を育みます。	【変更後】（第3回審議会） ○具体的な施策 グローバルな体験を通じて、国際的な視野を育みます。	
18	P19 グローバル教育の推進	事務局において、実績を踏まえて修正しました。		教育部 学校教育課
		【変更前】（第2回審議会） ○P19.KPI「英語の学習が楽しいと感じている児童・生徒の割合」 令和9年度目標値 小学校 95.0% 中学校 85.0%	【変更後】（第3回審議会） ○P19.KPI「英語の学習が楽しいと感じている児童・生徒の割合」 令和9年度目標値 小学校 90.0% 中学校 85.0%	
19	P19 グローバル教育の推進	事務局において、文言整理を行いました。		教育部 学校教育課
		【変更前】（第2回審議会） ○主な取組 中学生の海外語学研修を通じた交流活動の推進	【変更後】（第3回審議会） ○主な取組 中学生のグローバル体験活動の推進	
20	P21 地域医療体制の充実	主な取組の中に「医療機関におけるデジタル化推進の支援」とあり、当地区の医師会長として、大変ありがたいことと受け止めている。国の施策としての医療DXの波は、高齢化の進む開業医にとっては負担が重く、今後閉院が相次ぐのではないかと危惧している。ハード・ソフト両面にわたる行政の支援を期待している。	主な取組とした「医療機関におけるデジタル化推進の支援」として、医療機関での電子カルテの導入など、医療DXの推進に向けた支援策を検討してまいります。	健康推進部 健康づくり課
21	P22 住み慣れた地域で安心して自立した生活を送ることができる体制の整備	地域包括ケアシステムは地域共生社会へと進化・深化していくべきものである。伊勢崎市の地域包括支援センターは、それぞれの地域で地域包括ケアシステムの要として相当の役割を担っており、さらにその対象は高齢者のみでなく、その家族などで他の障害を持った人たちにも及んでいる。伊勢崎市独自の施策として、地域包括支援センターの対象を高齢者に限らず、すべてのいわゆる“弱者”のワンストップサービスの窓口としての存在に進化・深化させることはできないか。	ご指摘のとおり、地域住民の支援ニーズは複雑化・複合化していることから、地域包括支援センターの更なる機能強化について検討してまいります。また、福祉の相談先に困っている人などが、ためらうことなく相談ができるようにするための「総合相談係」を福祉こども部社会福祉課に開設しており、問題解決に向けた総合的な支援や調整を行ってまいります。	長寿社会部 地域包括支援センター 福祉こども部 社会福祉課

No.	該当ページ	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方	担当部課
22	P22 住み慣れた地域で安心して自立した生活を送ることができる体制の整備	ミニデイサービス事業の実施率とは、何に対する数値なのか。行政区で行われているが、認定されるためのハードルがとて高く特に市中心部の世帯数の少ない地域では実施するのが難しいところが多い。補助や認定の基準の見直しが望まれる。	「ミニデイサービス事業の実施率」は、市内 170 行政区のうちミニデイサービス事業を実施している行政区の割合です。表現を分かりやすくするため、KPI の名称を「ミニデイサービス事業を実施している行政区の割合」に修正しました。	長寿社会部 高齢政策課
		上記意見を踏まえて、以下のとおり変更しました。 【変更前】（第 2 回審議会） ○KPI の名称 ミニデイサービス事業の実施率	【変更後】（第 3 回審議会） ○KPI の名称 ミニデイサービス事業を実施している行政区の割合	長寿社会部 高齢政策課
23	P23 魅力ある居住環境の整備	土地区画整理事業等について、名目の違った事業が市の複数個所で行われている。そうしたところでは通行上の安全性が確保されておらず事故が起きやすい状況が見受けられる。あっちもこっちもやりかけという実情を改善し、集中して整備していくことは出来ないものか。安全上、防犯上先に懸念されることが多すぎる。	土地区画整理事業は、居住環境の改善、住宅用地の確保に加え、老朽化した家屋の除却、狭い道路の拡幅といった防災面の強化も目的に進めております。 限りある財源の中、バランスを取りながら各地区の事業を進めておりますが、御指摘の工事期間中の安全性の確保については、更に配慮してまいります。 住民へまちづくりに関する情報提供を図りながら、良好な市街地形成に努めてまいります。	都市計画部 都市計画課 区画整理課 市街地整備課 都市開発課
24	P24 交通体系の確立	コミュニティバスについて、現状ではとても利用しにくいと感じている。 コース、運行頻度など需要の精査をして、利用しやすい体制を整えたい。中途半端な実情を改善して、より多くの人ができる状況の実現を目指したい。	コミュニティバスは、電車や学校との結節の向上や市民からの要望による運行経路の見直しを実施し、10 路線から 11 路線の運行となりました。 引き続き、コミュニティバスの利便性の向上に努めてまいります。	都市計画部 交通政策課

※赤字は第 2 回審議会からの変更箇所

No.	該当ページ	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方	担当部課
25	P24 交通体系の確立	電車・バス等結節性の向上とあるが、伊勢崎駅において JR と東武線の乗り換えがとても不便であると思う。 よりスムーズに乗り換えできるよう連絡の良い改札口に出来ないものか？	伊勢崎駅における乗り換え方式については、改札口の設置場所等については、両鉄道事業者と市が、利用者の利便性を念頭に、橋上方式の駅の2階での乗り換えなどの可能性も探りながら十分な協議を行った上で現行の改札口になったものであります。御提案の趣旨は将来の研究議題とし、誰もが利用しやすい鉄道施設の実現を目指してまいります。	都市計画部 交通政策課
26	P27 空き家対策の推進	「空き家対策」に関する KPI 値について、R9 年に目標値 210 件とあります。令和元年の現状値 49 件に対してどう推移すると見ているのか。 意見する前のことになるが、KPI 値の根拠を知りたい。	「危険空き家除却件数」は累計指標であり、毎年度 20 件ずつ除却を行っていくことを目標としたものです。 危険空き家の判断は、除却に係る補助の申請を受けた際に行うものです。	建設部 住宅課
27	P27 空き家対策の推進	空き家・空き地に対する問題は大変だと思う。転勤などにより一時的に空き家になっているものは良いとして、相続等により住む見込みもないまま取得した家に対しては固定資産税の評価方法を変えるべきだと思う。家があることによって地価の評価が軽減されるとの事で、そのために放置するのではないか。空き地の場合も草の処理を厳しく義務付ける必要があると思う。それらの処置によって維持が大変だと思う人は手放すなどの対処をせざるを得ない状況になるかもしれないし、そのことによって環境も良くなり経済も回転すると思う。	第2次伊勢崎市空家等対策計画に基づき除却補助等を行うとともに、空家等の現地調査や苦情対応を実施しております。 引き続き、生活環境や住環境の保全に努めてまいります。	建設部 住宅課